

地域の脱炭素経営実現に向けたグループ一体となった取組

【申請No.4】

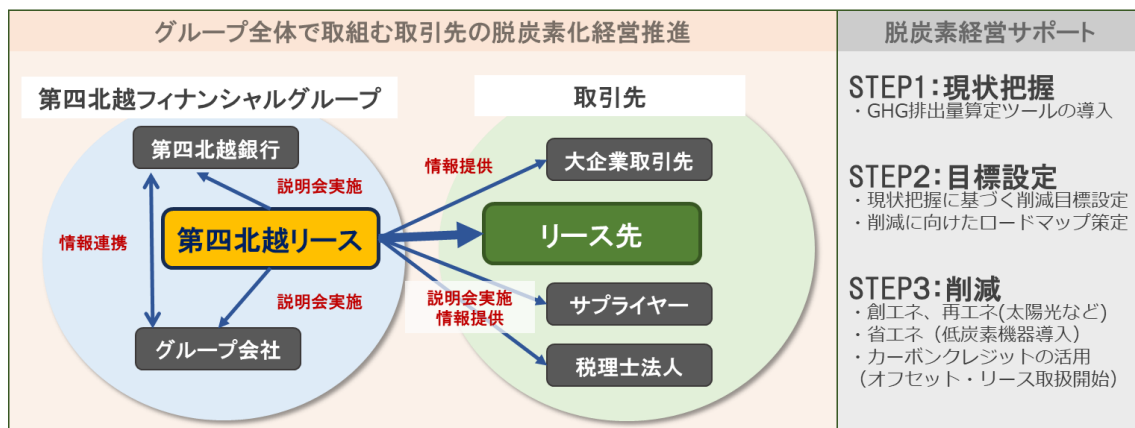
第四北越リース株式会社

1. 取組の概要

- ・地域への影響度が大きい中核企業に対して優先的に脱炭素経営の支援を実施することで、バリューチェーン全体への波及と地域全体の脱炭素に対する意識の向上を図るため、グループ一体となり取引先の脱炭素経営の実現に向けたコンサルティングを強化。
- ・脱炭素経営の実現に向けた支援を、①可視化による現状把握、②削減目標設定、③削減の実行、の3つのSTEPに区分。各区分におけるグループ各社の役割を明確化したうえで、グループ各社が主体的かつ緊密に連携し推進。
- ・当社はグループ各社に対してリースソリューションを周知し、①でのGHG排出量算定ツール提供先紹介、③でのESGリース等による創エネ・省エネ設備導入支援を推進。

2. 取組の目的

地域企業の脱炭素意識の向上を図るため、地域への影響度が大きい中核企業を中心に脱炭素経営のサポートを強化することで、バリューチェーン全体への波及効果と地域全体の脱炭素に対する意識向上を目的として取り組んだ。



3. 取組のポイント

- ・グループ全体として本取組を進めることの目的と意義を共有。脱炭素化支援のプロセスにおけるグループ各社の役割を明確化するとともに連携を強化。
- ・当社では、グループ各社へESGリースをはじめとしたリース活用のメリット等の周知を図るとともに、グループ各社のソリューションを十分に理解したうえで取組を推進。また、職員へ脱炭素アドバイザーの資格取得を促進し、知識の習得と意識の向上を図った。
- ・加えて、当社取引先の主体である中堅・中小企業のみならず、大企業やサプライヤーに対しても脱炭素経営の重要性やESGリースの制度内容等を広く情報展開することで、バリューチェーン全体での脱炭素意識の向上を図るとともに、新たに『カーボン・オフセット付リース』の取扱いを開始し、脱炭素経営の実現に向けた支援体制を強化した。

4. 今後の展望

全方位への情報提供と、グループ各社との連携をさらに強化して、ESGリースの導入促進等を通じた地域の脱炭素化を実現していく。